

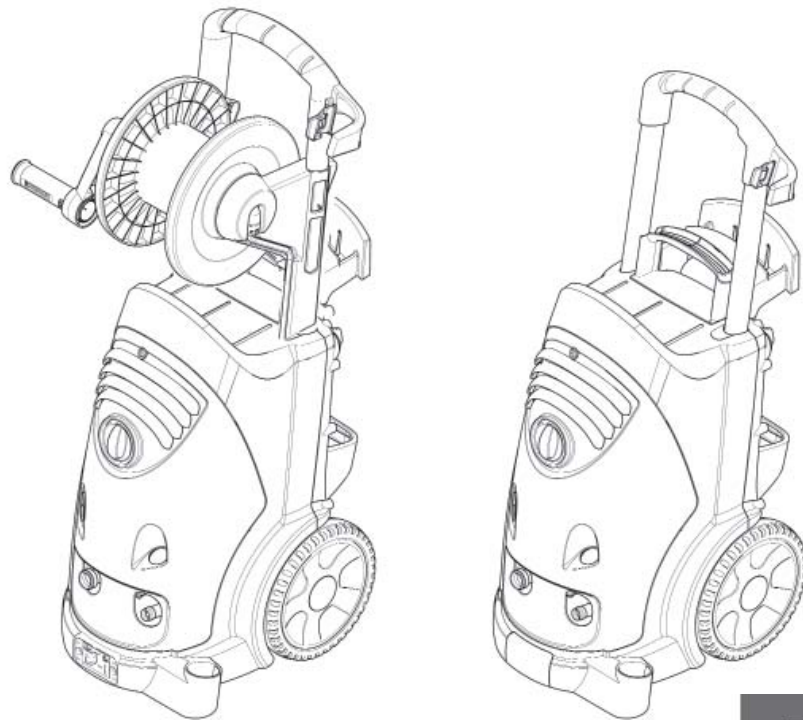
KÄRCHER

ケルヒャー業務用高圧洗浄機

HD 9/17 M

HD 9/17 M X

取扱説明書



EASY!Lock

1 x 360°

この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

*この商品は組み立てが必要です。

HD 9/17 M_MX アンスラサイト
5.966-912.0/201610

1	使用上のご注意	3～7
2	仕様および標準装備品	8～9
3	各部名称	10～12
4	準備	
	4-1. ポンプオイルの点検	13
	4-2. 電源の接続	13
	4-3. 給水	13
	4-4. 水道栓への接続	14
	4-5. 高圧ホースの取り付け	14
	4-6. 高圧ホースの延長	15
	4-7. スプレーランスの接続	15
5	使用方法	
	5-1. 水道を使用する場合	16
	5-2. トリガーガンの使用方法	16
	5-3. ノズルの操作	17
	5-4. 洗浄剤の使用方法	18～19
	5-5. 水道以外で使用する場合	20
	5-6. 洗浄が終わったら	21
6	メンテナンス	
	6-1. フィルターの点検	22
	6-2. メンテナンススケジュール	23
7	トラブルシュート	24～28
8	凍結防止	29
9	ユーザー登録・保証	30
10	お問い合わせ先	31
11	修理依頼書	32
12	補修部品	33
13	アクセサリーの取り付けについて	34～35

1 使用上のご注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと
感電する場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになることがあります。

子供には触らせないこと

けがをする場合があります。

人体に向けて高圧水を使用しないこと

人体に向けて高圧水をかけないでください。

皮膚の裂傷、失明、難聴になる場合があります。

危険物のある場所で使用しないこと

火災になる原因となります。

危険物を洗剤の代わりに吸引しないこと

灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料などの油性の液体や薬品は吸わせないでください。

火災になるおそれがあります。



作業を中断・終了する際は必ずトリガーガンの安全ロックをロックすること

誤って高圧水が噴射され、思わぬ事故が生じる場合があります。

作業に適した服装、防具を身につけること

事故の回避、怪我の防止のため装着してください。

汚染された可能性のある場所を洗剤する場合にマスクなどの適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。



電気に関する警告



電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと
折れ曲がり、プラグの変形、ケーブルにつぶれがある場合は使用しないでください。
発火、感電することがあります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと
感電する場合があります。

タコあし配線はしないこと
複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、ブレーカーがショートする場合があります。



電源プラグは確実に差し込むこと
コンセントに接続した際にゆるみ、がたつきがある場合、ショートし発火の原因となります。

交流200V 3相電源専用
異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。
銘板に記載された周波数でご使用ください。
50Hz と60Hz は共用できません。

漏電ブレーカーを設置すること
安全確保のため漏電ブレーカーを設置してください。

延長コードは20アンペアの規格品を使用すること
電源コードを延長して使う場合は必ず20A仕様の延長コードを購入しご使用ください。
規定以下の商品を使用した場合、電源コードやプラグがこわれ発火の原因になります。標準のケーブルより必ず太いものを用意してください。

アースをすること
アースがない場合はお買い上げ販売店に依頼し、第3種接地工事をしてください。
水道管、ガス管、電話線、避雷針のアースには絶対に接続しないでください。



注意



火気のそばに置かないこと
本体が変形し発火の原因になる場合があります。

異種洗剤を混ぜないこと
酸性洗剤とアルカリ性洗剤を混ぜないでください。
混ぜた場合、有毒ガスが発生します。



周囲の安全に気を配って使用すること
水を出す瞬間反動があります。周囲に気を配りトリガーガンをしっかり握ってください。
反動により振り回される場合があります。

ノズルの取り替え時は水を止めること
ノズルを取り替える場合はトリガーガンのレバーを外し水が出ない状態で行ってください。
水を出した状態で変更するとノズルが壊れます。

自吸、井戸水を使用するときは

- 別売のフィルターを使用してください。使用しない場合ポンプが壊れる場合があります。
- 自吸する場合はオプションの自吸用ホースをご使用ください。
使用しない場合ホースが潰れ、給水不良となりポンプが壊れる場合があります。

給水温度は最高60℃

- 給水温度が60℃を超えると、機械が壊れる原因となります。



注意



高圧ホースの取扱いは注意すること

高圧ホースは、折らないでください。破損の原因となります。

作業を行う前に、高圧ホースはまっすぐに伸ばしご使用ください。

必ず純正高圧ホースをご使用ください。

他社製品を使用した状態での事故、損傷についての苦情はお受けできません。

摩擦の強い床面、コンクリートの打ち放しや砂利・砕石を敷き詰めた路面（デコボコの床面）で使用する場合には、ゆっくり高圧ホースを動かしてください。

ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。

高圧ホースに異常（深い傷や折れ曲がりなど）がある場合は使用しないでください。

本体または高圧ホースが異常に振動していると感じた場合は使用を中止し点検を依頼してください。

修理は純正部品を認定技術者が行うこと

補修部品は純正品を使用すること

交換作業はケルヒャーエンジニアもしくはケルヒャーサービスショップエンジニアに組み付けを依頼してください。

認定技術者以外が修理、組み付けを行い生じた損害については一切保証いたしません。

2 仕様および標準装備品

HD 9/17 M仕様一覧	
電源	AC 200 ボルト 50 / 60 Hz
消費電力	5 kW (出力) / 6.5 kW (入力)
吐出圧力	4 ~ 17 Mpa
吐出水量	450 ~ 890 ㍓/時間
洗浄剤吸引量	0 ~ 40 ㍓/時間
給水温度	MAX 60 °C
洗浄剤タンク	無 ボトル 2 個取付け可能
給水ホース内径	18 mm
長さ×幅×高さ	467 × 407 × 1,010 mm
本体重量	43Kg
電源コード	4.5 m

HD 9/17 X仕様一覧	
電源	AC 200 ボルト 50 / 60 Hz
消費電力	5 kW (出力) / 6.5 kW (入力)
吐出圧力	4 ~ 17 Mpa
吐出水量	450 ~ 890 ㍓/時間
洗浄剤吸引量	0 ~ 40 ㍓/時間
給水温度	MAX 60 °C
洗浄剤タンク	無 ボトル 2 個取付け可能
給水ホース内径	18 mm
長さ×幅×高さ	467 × 407 × 1,010 mm
本体重量	45Kg
電源コード	4.5 m

標準装備品	
トリガーガン	1個
3ジェットノズル	1個
スプレーランス 1,050 mm	1本
高圧ホース	1本
水道ホース	1本
ホースバンド	2個
給水ホースコネクター	1式

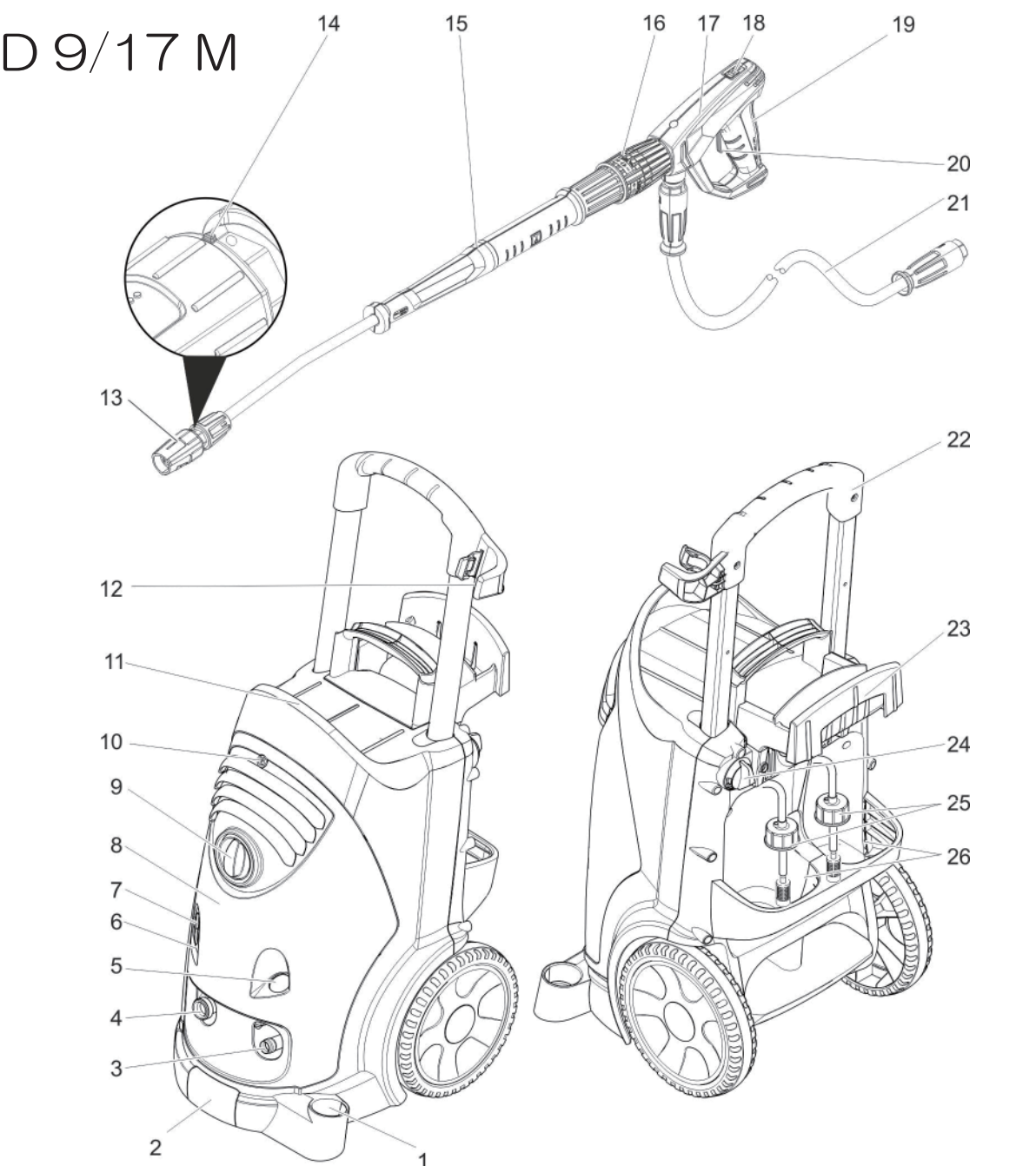
※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※ホース・コード類の長さに関して、実寸を±5%の範囲で設定しております。

- ポンプから1分間当たり10滴程度の水もれがある場合がありますが異常ではありません。
- 本機には圧カスイッチが内蔵されているためトリガーガンを放すとモーターが停止します。長時間放置した場合、自然減圧が生じ何もしない状態で再起動する場合がありますが、異常ではありません。
- 5分以上停止させる場合にはメインスイッチを切ってください。
- ポンプからオイルがにじむ場合がありますが異常ではありません。

3 各部名称

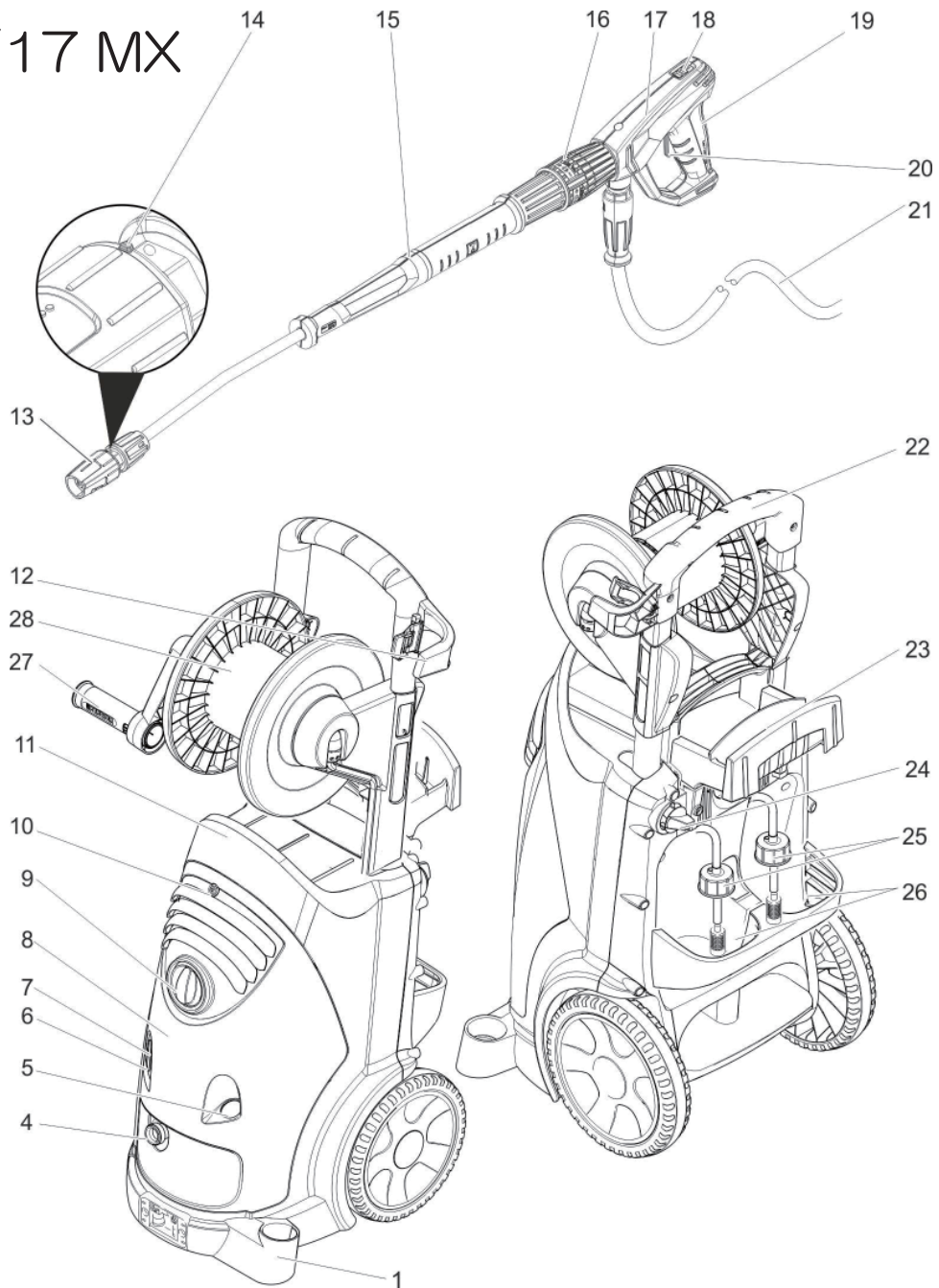
HD 9/17 M



- | | | |
|-------------|---------------|----------------|
| 1.ホルダー | 11. 高圧ホースフック | 21. 高圧ホース |
| 2. サポート | 12. ガンホルダー | 22. ハンドル |
| 3. 高圧ホース接続口 | 13. 3ジェットノズル | 23. ケーブルフック |
| 4. 給水口 | 14. ノズル合わせ位置 | 24. 洗浄剤ダイヤル |
| 5. 圧力計 | 15. スプレーランス | 25. 洗浄剤吸引ホース |
| 6. オイルレベル | 16. サーボ | 26. 洗浄剤ボトルホルダー |
| 7. オイルキャップ | 17. トリガーガン | |
| 8. カバー | 18. レバーロック | |
| 9. スイッチ | 19. トリガーガンレバー | |
| 10. 固定スクリュー | 20. 安全レバー | |

注意：仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

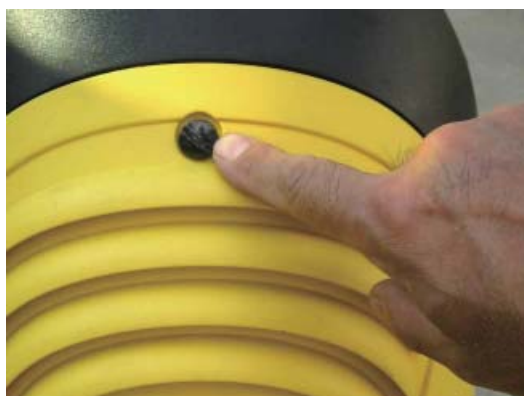
HD 9/17 MX



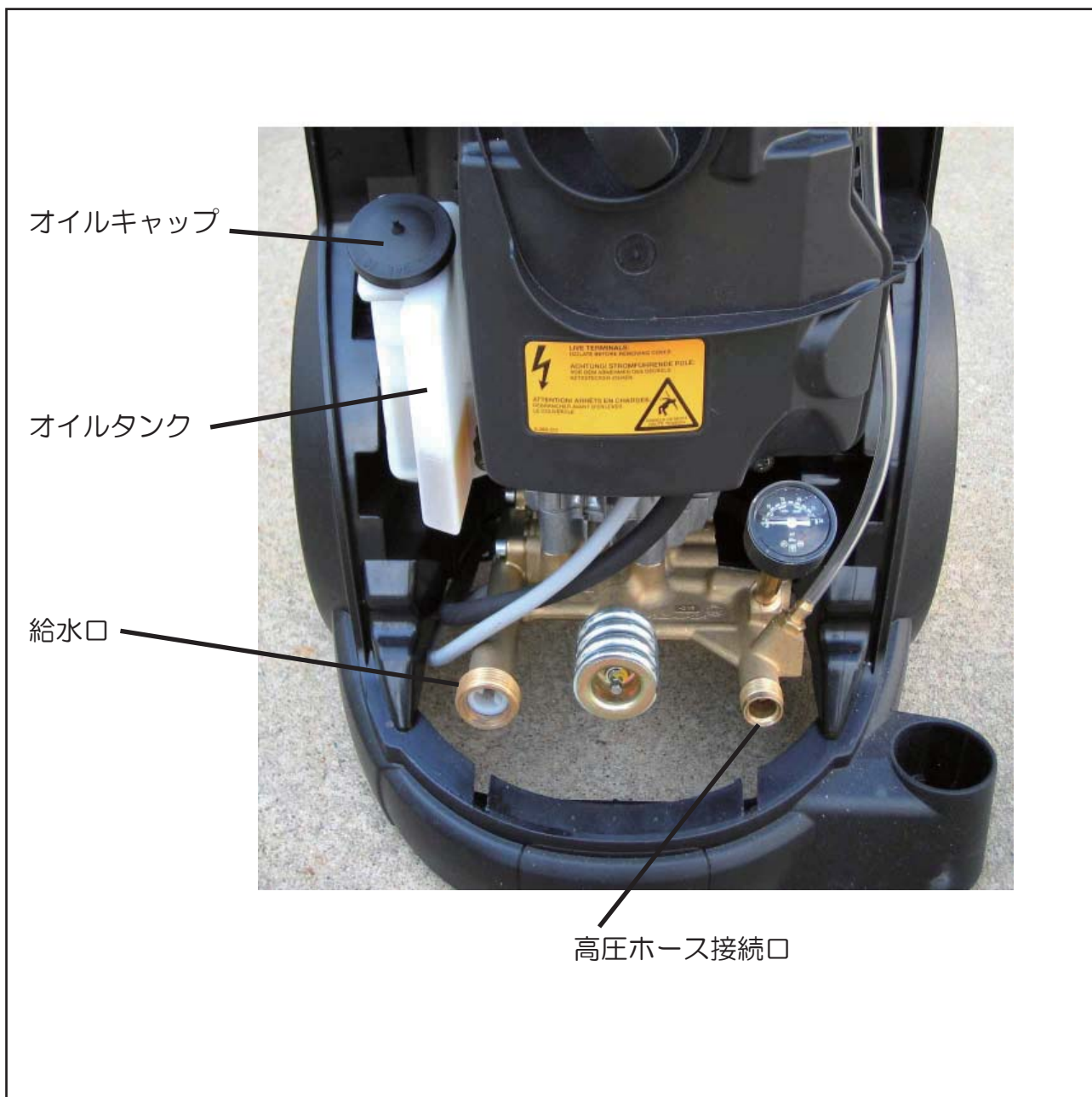
- | | | |
|-------------|---------------|----------------|
| 1.ホルダー | 11. 高圧ホースフック | 21. 高圧ホース |
| 4. 給水口 | 12. ガンホルダー | 22. ハンドル |
| 5. 圧力計 | 13. 3ジェットノズル | 23. ケーブルフック |
| 6. オイルレベル | 14. ノズル合わせ位置 | 24. 洗浄剤ダイヤル |
| 7. オイルキャップ | 15. スプレーランス | 25. 洗浄剤吸引ホース |
| 8. カバー | 16. サーボ | 26. 洗浄剤ボトルホルダー |
| 9. スイッチ | 17. トリガーガン | 27. ホースリールハンドル |
| 10. 固定スクリュー | 18. レバーロック | 28. ホースリール |
| | 19. トリガーガンレバー | |
| | 20. 安全レバー | |

注意：仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

内部



カバー固定スクリューを外してください。



4 準備

アドバイス：準備の際にケガをしないように作業用手袋をはめましょう！

4-1. ポンプオイルの点検



先端をカットしてください。

- オイルタンクキャップの先端をはさみでカットしてください。
カットをしないで使用した場合キャップが外れオイルが噴き出る場合があります。
- オイル量の確認
本体カバーを外します。
オイルレベルが MAX ~ MIN の間にあることを確認してください。

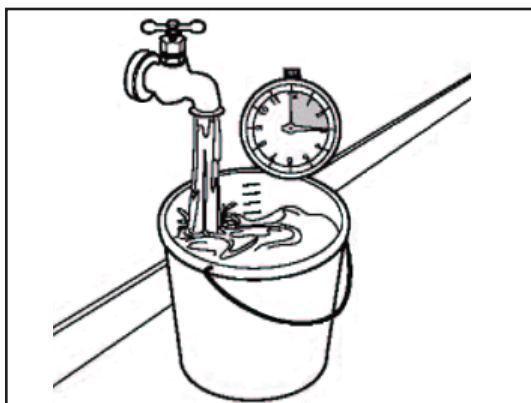
4-2. 電源の接続

- ブレーカーを設置すること
安全確保のため必ず設置してください。
- 延長コードを使用する場合
コードを巻いた状態では使用しないこと
モーターが壊れます。
- 延長コードの規格
10m以下の延長：電線の太さは 3.5 mm²以上
30m以下の延長：電線の太さは 5 mm²を使用すること
30m以上は使用出来ません

メインスイッチが切れていること（‘0’ の位置にある状態）を確認してから電源をコンセントに差し込んでください。

<注意> 30A以下の容量の電源プラグに変更しないでください。

4-3. 給水



給水量の確認

10Lのバケツを用意し水道栓を全開にし水量を確認してください。

水量が少ない場合、作業中に圧力が低下したり脈動が生じ機械に不具合が発生します。

- 40秒以内で満水になれば水量は充分です。

4-4. 水道栓への接続

本体側ホースコネクタを給水口に取り付けてください。
給水ホース先端を差し込みホースバンドで固定してください。
もう一端を水道栓に接続しホースバンドで固定してください。
※水道ホースは7.5m以上で使用してください。
短くした場合、給水栓を損傷する場合があります。

<水道ホースを長くする場合>

網入りの同等品をお求めください。

4-5. 高圧ホースの取り付け

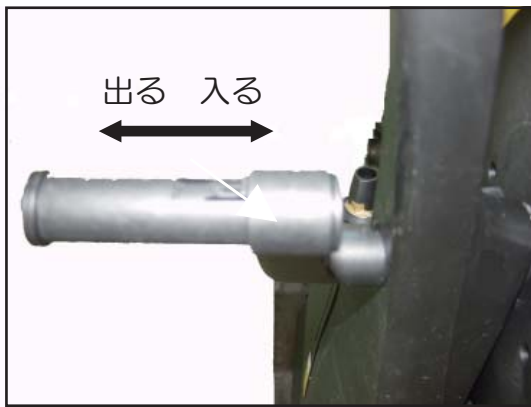
■本体側

高圧ホースのOリングに脱落、損傷がないことを確認し高圧ホース接続口に接続してください。約1.5回転で固定します。

■HD9/17MX

ホースリール付きの機械はホースリールから全てのホースを真っ直ぐに引き伸ばしてご使用ください。

ホースをまっすぐに伸ばした後ハンドルを引き出しホースリールにホースを巻き取ってください。使用後は巻き取りハンドルを押し込み格納することができます。



<注意>

接続部位のOリングに損傷がないか確認をしてください。
損傷している場合には接続部分で水漏れが生じます。

MX

ホースリール巻取りハンドル



注意

接続部位のOリングに損傷がないか確認をしてください。
損傷している場合には接続部分で水漏れが生じます。



■ガン側

①トリガーガンの高圧ホース差し込み口に高圧ホースを差し込んでください。

②高圧ホース端部のナットを止まるまで回してください。約1.5回転で固定します。

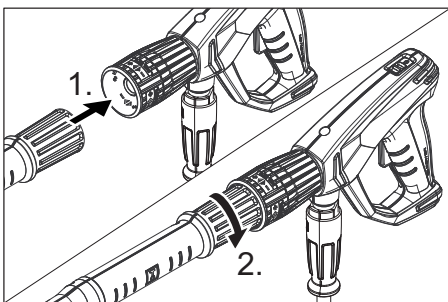
4-6. 高圧ホースの延長

■高圧ホースを長くしたい場合

別売の延長高圧ホース（10m / 20m）と接続カップリングをご使用ください。

※HD9/17MXは高圧ホースを延長された場合ホースリールに全てを巻き取れません。

4-7. スプレーランスの接続

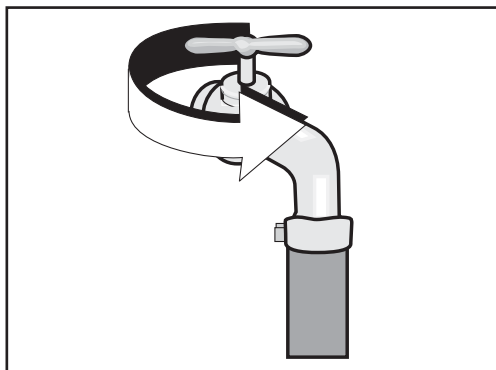


①トリガーガンにスプレーランスを差し込みます。

②スプレーランス端部のナットを止まるまで回してください。約1回転で固定されます。

5 使用方法

5-1. 水道を使用する場合



水道栓を全開にしてください。

電源に接続する

電源プラグをコンセントへつないでください。

<注意>

仕様に適した電源を確保してください。

電源ケーブルを延長する場合は電圧降下に留意し選定してください。



スイッチを入れる

メインスイッチを I (起動) にしてください。

0 : 停止
I : 起動

スイッチを入れると同時にモーターが起動し規定圧力まで上昇後停止します。

圧力が保持されている場合は(待機)スイッチを ON でもモーターは起動しません。

5-2. トリガーガンの使用方法



トリガーガンの安全ロックを解除してください。

トリガーガンに手を添えスプレーランスをしっかりと保持してください。トリガーガンの安全レバーを指で押さえながらトリガーを握ると高圧水が吐出し洗浄作業が行えます。

<圧力の調整>

サーボプレスユニットを

+側に回すと高圧になります。

-側に回すと低圧になります。

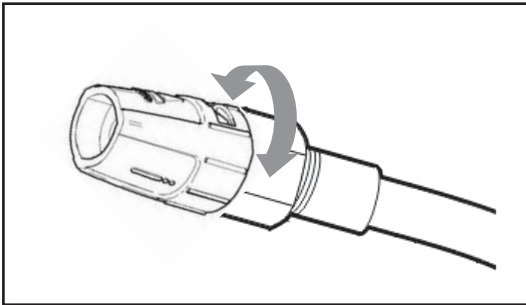
洗浄部位に応じて使い分けてください。

5-3. ノズルの操作

3 ジェットノズルは用途に応じて噴射角度を選べます。



水が出ている状態でノズルを変更するとノズルが壊れます。



ノズルの取り付け

3 ジェットノズルをスプレーランスの先端に取り付けてください。

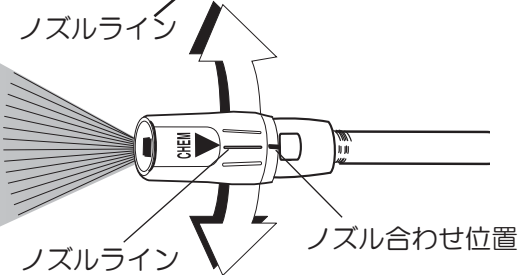
3 ジェットノズルの先端を回転させノズルを選択します。

●噴射角度のマークと用途



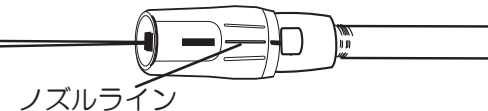
高圧 25°

広範囲の汚れを落とす場合



低圧 40°

洗浄剤を使用する場合
もしくは低圧で作業をする場合



高圧 0°

頑固な汚れを落とす場合

ノズルの選定

■ 3 ジェットノズルは用途に応じて噴射角度を選んでお使いいただけます。

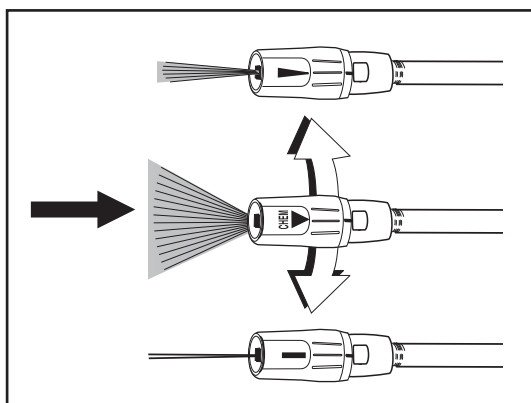
ノズルを変更する場合

- ①トリガーガンのレバーを離します。
- ②安全レバーの前方を押し込んでください。
- ③選択したノズルの絵の中心のラインと、ノズル合せ位置（金属部分の突起）を合わせてください。



- ノズルの変更は必ずトリガーガンのレバーを離した状態で行ってください。
- 水が出ている状態でノズルを変更した場合はノズルが壊れます。
- 過度の圧力で洗浄物を傷めないよう、適度に離して洗浄してください。
- 取り付け部位のOリングに脱落、損傷がある場合は交換を行ってください。

5-4. 洗浄剤の使用方法



ノズルの選択

ノズル先端を回し低圧 40° のノズルにしてください。

- 洗浄剤塗布後は吸引ホースを引き抜き清水に浸し約 1 分間すすぎ作業を行ってください。



<注意>

- 高圧ノズルでは洗浄剤は出ません。
- サーボシステムが操作されている場合は洗浄剤は出ません。トリガーガンの圧力調整ダイヤルを最大にしてください。最大以外では洗浄剤は吸引されません。
- 高圧ホースの長さが 30 m 以上の場合洗浄剤はノズルから出ません。
- 純正洗浄剤の使用を推奨いたします。
粘度が高い液体、金属・樹脂・パッキン等を腐食、劣化させる液体は使用しないでください。
- HD9/17MX はホースリールの高圧ホースを全て引き出してください。



洗浄剤タンクの取り付け

- 洗浄剤タンクは 2 個取り付けられます。
用途に応じ選択してください。
タンクは付属しておりません。
別途ご購入ください。
注文番号：6.394-491.0
- 洗浄剤タンクに付属のホースを取り付けてください。



- 洗浄剤ダイヤルで濃度を調整してください。
濃度は 0.5 ~ 5%
- 濃縮洗剤はあらかじめ希釈してください。

左側タンクを使用する：左側に回してください。
右側タンクを使用する：右側に回してください。

効果的な洗浄のポイント

乾いた状態の洗浄面に、洗浄剤を散布します。

1～5分放置し、汚れを浮き上がらせます。

洗浄剤が乾いてしまう前に高圧ノズルですすぎ洗いを行ってください。

<洗浄方法>

乾いた状態の洗浄面に洗浄剤を散布します。

1～5分放置し汚れを浮き上がらせます。

洗浄剤が乾く前に高圧ノズルで洗浄し、汚れを落とします。

<長期間使用されない場合>

洗浄作業終了後、洗浄剤調整ダイヤルを洗剤タンクから引き出し、洗剤吸引ホース先端のフィルターを清水に浸し約 1 分間洗浄モードで作動させてください。

5-5. 水道以外で使用する場合

●自家水道（地下水）を使う場合

別売のフィルターの装着をお奨めいたします。本体側コネクターを外し、別売のフィルターを給水口に取り付け水道ホースを接続しご使用ください。

■用意する商品

フィルター 注文番号：2.638-270.0

●ため水を使う場合

※標準の水道ホースでは自吸はできません。

自吸を行う際には別売アクセサリーをご購入ください。

自吸用ホース 注文番号 4.440-270.0

フィルター（自吸用ホース先端用・逆止弁付）

注文番号 4.730-012.0

フィルター（本体取付用）

注文番号 2.638-270.0

- 自吸吸い上げ高さは1 m以内です。
（洗浄機が水面より高い位置にある場合の高低差です）
- カップリングと水道ホースを取り外します。
※標準ホースは自吸には使用できません。
- 本体に高圧ホース・トリガーガン・スプレーランスを取付けてください。
- スプレーランス先端からノズルチップを取り外してください。
- フィルターを本体給水口にしっかりねじ込んでください。
フィルターのパッキンをなくさないようにしてください。圧力が低下します。
自吸用ホースの先端へ自吸用ホース先端用フィルターを取り付けてください。
- 自吸用ホースに呼び水（ホースを水中に沈め内部の空気を全て抜きます）をした後ホース端部を指で塞ぎフィルターへ素早く取り付けてください。
呼び水を行うと短時間にポンプへ水が供給され空運転が防止できます。
- 自吸用ホース先端用フィルターを水中で立てた状態で使用してください。
- メインスイッチを入れてください。モーターが動き出します。
- トリガーガンのトリガーを操作しスプレーランス先端から定量的に水が出るまで動かしてください（エア抜き）。
- ノズルチップを取り付け洗浄作業を行ってください。



注意

ワンタッチカップリングでは自吸はできません。
必ず自給吸用ホースセットを使用してください。

5-6 . 洗浄が終わったら



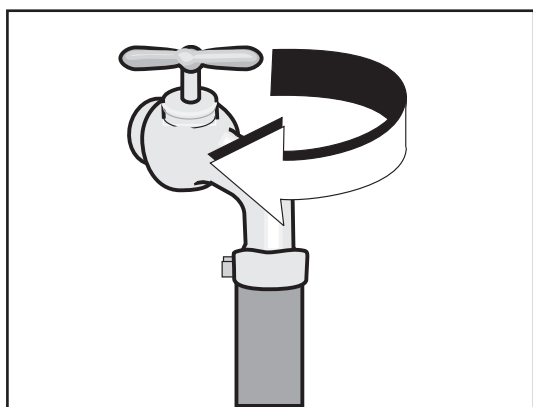
スイッチを切る

■メインスイッチを O（停止）の方向へ回してください。

■電源プラグをコンセントから抜いてください。

O : 停止

I : 起動



トリガーガンのレバーを握りポンプ内部の圧力を抜いてください。

水道栓を閉めてください。

電源プラグを抜いてください。



トリガーガンのレバーを握りポンプ内部の残留圧力を抜いてください。

トリガーガンのトリガーを放してください。

安全ロックを前方にスライドしてください。

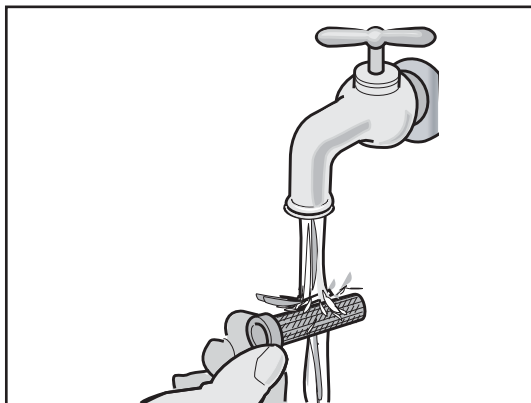
トリガーが握れなくなります。

6 メンテナンス



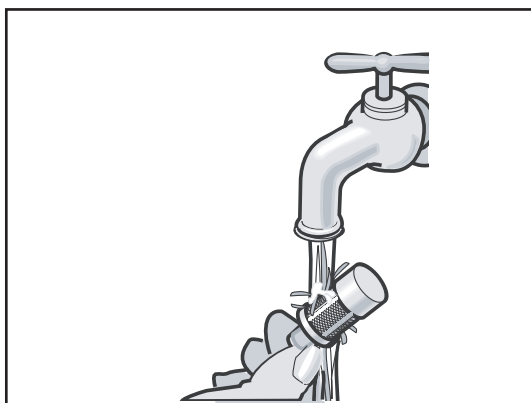
メンテナンス作業を始める前に必ずメインスイッチを停止させ
電源を抜いてください。

6-1. フィルターの点検



給水フィルターの点検

給水口奥のフィルターを取り外し流水でゴミを
取り除きもとの状態に戻してください。



洗剤フィルターの点検

洗剤フィルターをホースから引き抜き、流水で
ゴミを取り除きもとの状態に戻してください。



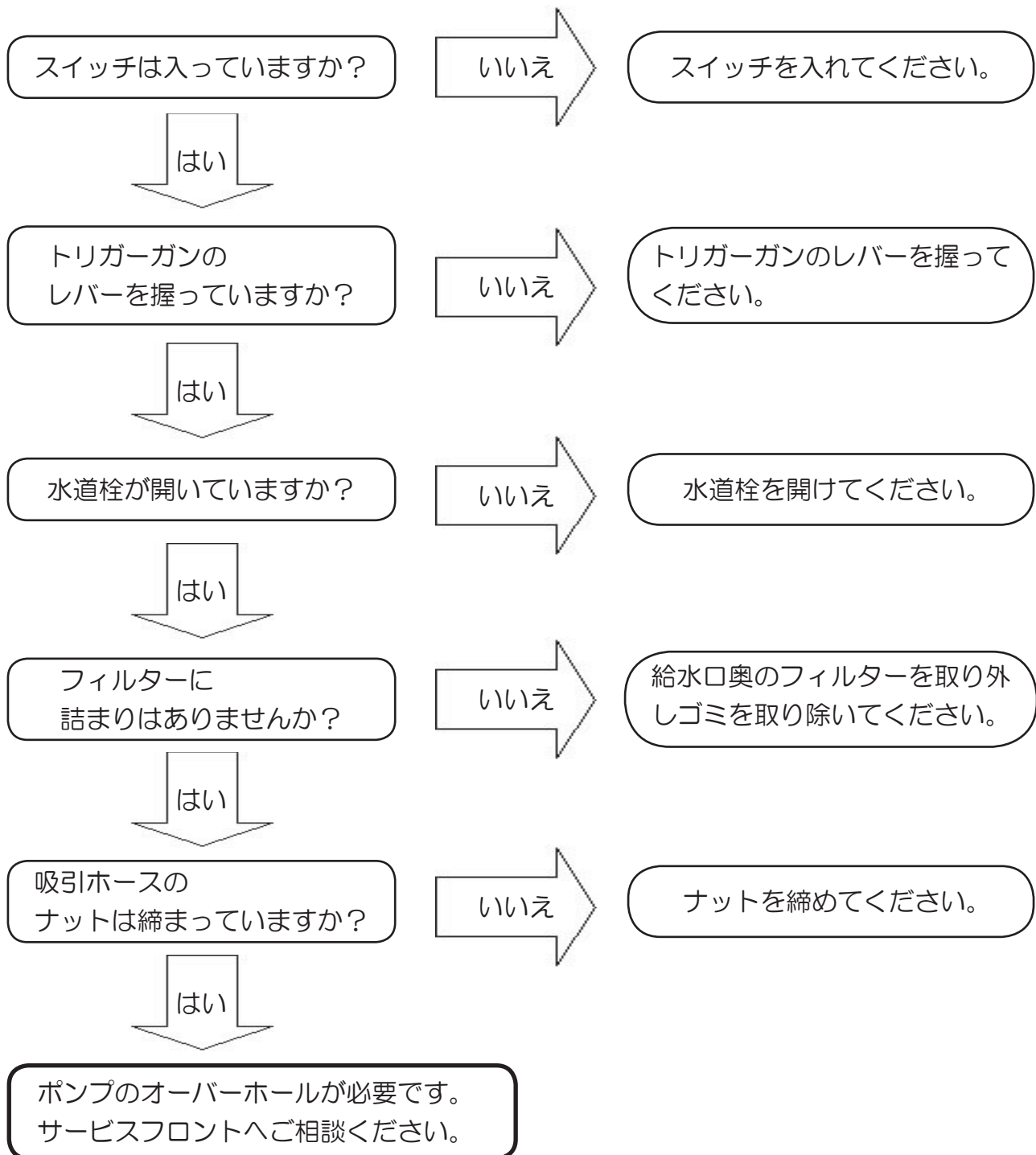
メンテナンス作業を始める前に必ずメインスイッチを停止させ
電源を抜いてください。

6-2. メンテナンススケジュール

頻 度	箇 所	チェック項目	手 順
外観上の チェック 〔常時〕	コード	損傷、劣化	すぐに交換を依頼してください。
	高圧ホース	損傷、劣化	すぐに交換してください。
		漏 水	Oリングを確認・交換してください。
	給水 フィルター	詰まり	使用前にフィルターを取り外し詰まりを確認
	洗浄剤 フィルター	詰まり	使用前にフィルターを流水で洗浄してください
	ポンプ	漏 水	1分間に10滴までは許容範囲内です。 漏水が多い場合はサービスエンジニアに ご相談ください。
週1回	オイルタンク	オイル量 の確認	オイルが乳化していたら（水の混入） すぐにサービスエンジニアにご相談ください。
	給水ホース	ろ過装置 の点検	汚れていたらゴミを取り除き洗ってください。
	洗浄剤 吸引ホース	フィルター の点検	汚れていたらゴミを取り除き洗ってください。
1年毎、 500時間 使用毎	オイル	オイル交換	<ul style="list-style-type: none">■オイルキャップを取り外し前方に倒しオイルタンク給油口から排出してください。■廃油を正しい回収場所に捨ててください。■規定量の新しいオイルをゆっくり給油してください。オイルに空気が混じらないようご注意ください。

7 トラブルシュート

7-1. 水が出ない



7-2. 圧力が上がらない

水道栓が開いていますか？

いいえ

水道栓を開けてください。

はい

高圧ノズルを使用していますか？

いいえ

高圧ノズルに切り替えてください。

はい

フィルターは詰まっていますか？

いいえ

フィルターのゴミを取り除いてください。

はい

給水量は十分ですか？

いいえ

水量が足りません。
1000 L / hを確保ください。

はい

圧力調整ノブは+側に回してありますか？

いいえ

+側に回してください。

はい

高圧ホース、トリガーガン、ノズルから水漏れはありませんか？

いいえ

Oリングの装着を確認してください。

はい

次のページへ続く

前のページから

はい

高圧ホースに
損傷はありますか？

はい

高圧ホースを交換してください。

いいえ

高圧ノズルに
磨耗はありますか？

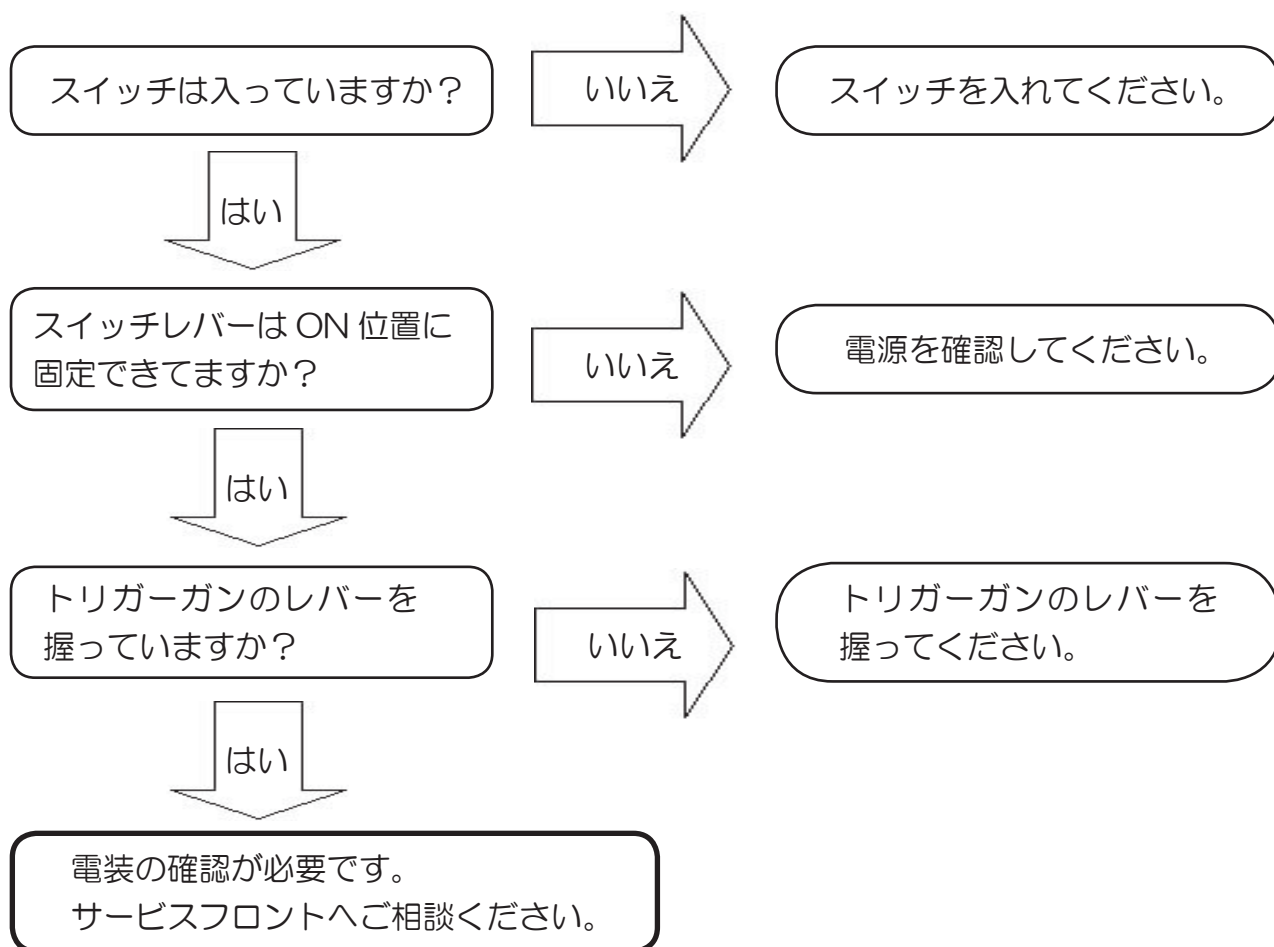
はい

高圧ノズルを交換してください。

いいえ

ポンプのオーバーホールが必要です。
サービスフロントへご相談ください。

7-3. 動かない



7-4. 異音がする

水道栓が開いていますか？

いいえ

水道栓を開けてください。

はい

洗剤を使用していますか？

いいえ

水道の量が足りません。
1000 L / hを確保ください。

はい

ポンプオイルは入っていますか？

はい

オイルを交換してください。

いいえ

ポンプのオーバーホールが必要です。
サービスフロントへご相談ください。

8 凍結防止

凍結する場所には保管をしないでください。

冬季はできれば暖房の入った場所での保管が望ましく、できない場合は不凍液のご使用をお奨めいたします。

1. 洗浄機のスイッチを入れ何秒か動かし、ポンプ内に残っている水をできるだけ排水してください。
2. 高圧ホースにねじれがないようにして収納してください。
3. 凍結しないほこりのかからない場所に保管してください。

凍結する恐れがある場合には、凍結防止のため外気温度に適した不凍液を本体に自吸させ保管してください。

◆不凍液は再利用できます

- 1 通常の洗浄方法の要領で給水しながら運転し、トリガーガンのトリガーを握り不凍液を容器に回収してください。
- 2 回収した不凍液を再利用する場合は、不凍液内のゴミや汚れをろ過し濃度を確認してからご使用ください。

9 ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



<ユーザー登録いただいたお客様限定>

ご購入日から1年間の保証期間を
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

<ユーザー登録方法>

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ・ご購入から30日以内にご登録ください。
- ・ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

<保証>

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

<お問い合わせ先>

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL：0570-78-3140

メール：service@karcher.co.jp

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

10 お問い合わせ先

<サービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：0570-78-3140

FAX：022-345-0096

■ホームページから修理を申し込まれる場合は

<https://www.kaercher.com/jp/>

⇒サービス

⇒業務用製品

⇒修理メニュー

⇒出張修理サービス

⇒詳細情報・修理のお申込み方法はこちらから

⇒出張修理申込書（PDF）はこちら（FAXで申込み）

⇒出張修理お申込みフォームはこちら（ホームページから申込み）

■製品に関するお問い合わせはお近くの営業拠点までご連絡ください。

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社：宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番 TEL：022-344-3140

弊社ホームページからお近くの拠点をご確認頂けます。

ホームページから拠点を確認する場合は

<https://www.kaercher.com/jp/>

⇒会社情報

⇒営業拠点

1 1 修理依頼書

修理を依頼する際は、この「修理依頼書」に故障状況などをご記入いただき、機械に添付してください。

正確な修理を迅速に遂行するために非常に大切な情報となりますので、皆様のご協力をお願い致します。

修理依頼日： 年 月 日

修理依頼書

機種名： _____ シリアルナンバー： _____

※シリアル番号は機械の外側に貼られている銀色のラベルに記載されています。

ご使用者様 氏名

ご連絡先 TEL：

FAX：

1) 購入日 年 月 2) 購入先 _____

2) 使用頻度 ※当てはまる番号に印をつけ、日数を記入してください。

①毎日 ②週 ___日 ③月 ___日 ④年 ___日

3) 1回の作業時間 _____時間

4) 延長コードの使用 ない / ある _____m

5) 作業場所 _____

6) 返送先住所： _____

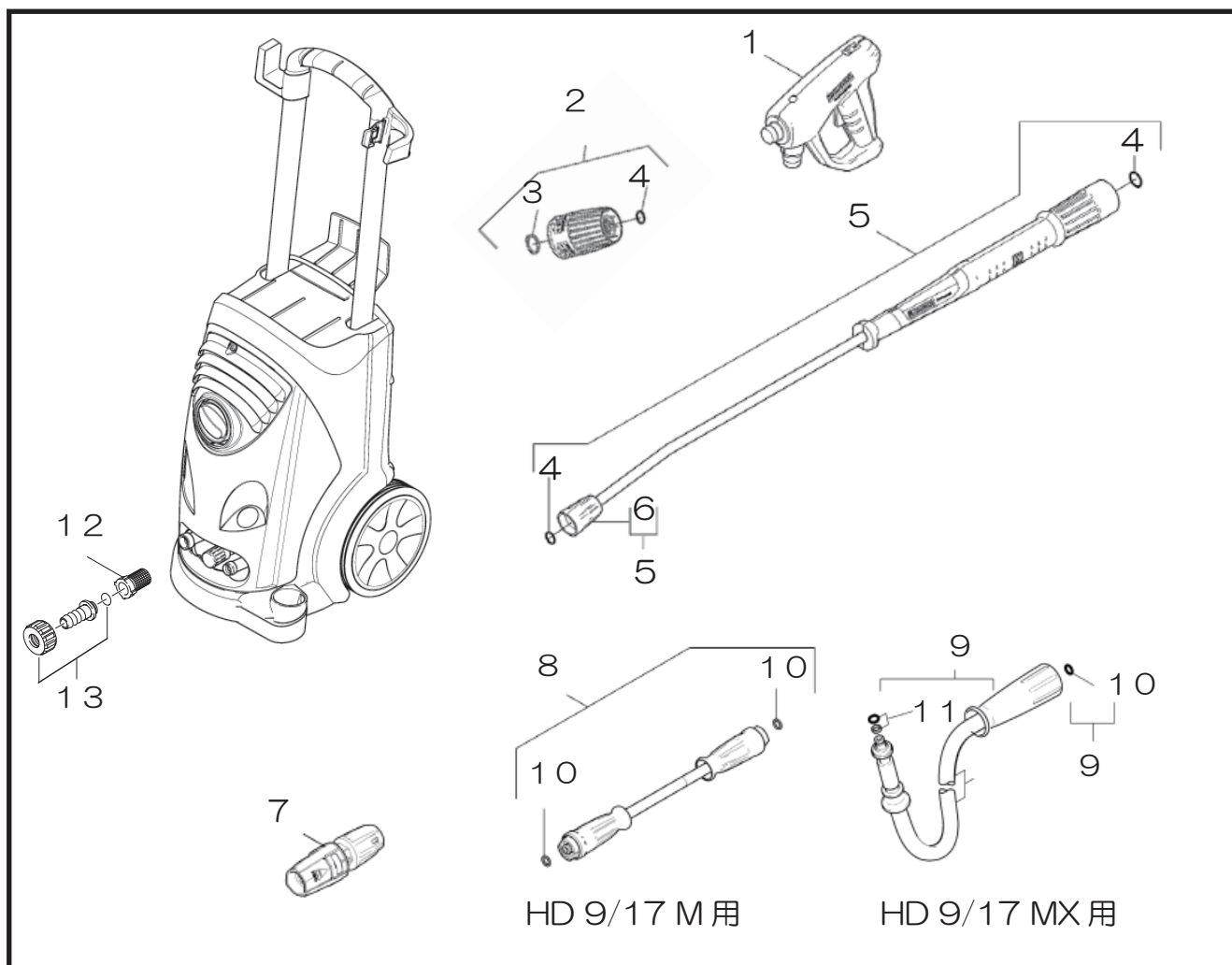
不具合状況を詳しくご記載ください。

入庫後、確認のお電話をさせて頂く場合もあります。

7) 入金予定日（弊社へ直接修理をご依頼頂く場合）

年 月 日

12 補修部品



番号	名称	注文番号
1	トリガーガン	4.118-005.0
2	サーボプレスユニット	4.118-008.0
3	ロックリング	7.343-069.0
4	Oリング	2.880-001.0
5	スプレーランス	4.112-000.0
6	ノズルチップ固定ホルダー	4.112-011.0
7	3ジェットノズル	4.117-039.0
8	高圧ホース (HD9/17C 用)	6.110-034.0
9	高圧ホース (HD9/17CX 用)	6.110-036.0
10	Oリング	2.880-990.0
11	Oリングセット	4.363-691.0
12	フィルター	6.414-141.0
13	ホースニップルセット	2.640-492.0

※仕様変更等により商品の形状と図が一致しない場合があります。

※商品番号は予告無く変更する場合があります。

1 3 アクセサリーの取り付けについて

EASY!Lock 仕様のマシン、アクセサリーに EASY!Lock 以外のアクセサリーを取り付ける場合は、別途アダプターが必要になります。必要に応じてアダプターをご購入ください。

EASY!Lock	アダプター注文番号	EASY!Lock 以外のアクセサリー
	 4.111-029.0	
	 4.111-030.0	 
	 4.111-031.0	
	 4.111-032.0	

EASY!Lock	アダプター注文番号	EASY!Lock 以外のアクセサリー
EASY!Lock トリガーガンに、EASY!Lock 以外のスプレーランスを取り付ける場合		
	 4.111-033.0	
EASY!Lock トリガーガンもしくは機械に、EASY!Lock 以外の高圧ホースを取り付ける場合		
 	 4.111-034.0	
EASY!Lock アクセサリーを、EASY!Lock 以外のスプレーランスに取り付ける場合		
	 4.111-035.0	
EASY!Lock スプレーランスに、EASY!Lock 以外のアクセサリーを取り付ける場合		
	 4.111-036.0	

<アダプターの接続方法の目安>



